

2023年度「学校通信」No.10
日本大学三島中学校 1月31日発行
411-0033 静岡県三島市文教町2-31-145
<https://www.mishima.hs.nihon-u.ac.jp/jhs/>

あすなろ通信

2月号

中学校教員室電話番号
<欠席等の連絡にご利用下さい>
代表番号 TEL 055-988-3500



やるっきゃない！



私は中学時代から教員を目指すようになり、英語科教員になるべく、日本大学国際関係学部へ進学しました。今でこそ保健体育科の教員になった私ではありますが、体育が嫌いで大学へ進学するまで体育は二度とやりたくない教科でした。なぜならば「ふくよか」であつた私は(吹奏楽部でしたから)そもそも運動には無縁、そして、どんなに頑張っても、一生懸命でも、上手でなければ良い成績がもらえませんでしたから。今考えれば、一生懸命で頑張っていたかはいささか不安ではありますが。そんなテストの時にだけ上手であれば良い成績をもらえる体育の授業への参加が消極的になり、嫌いになっていきました。中学・高校と体育をなんとかやり過ごし、大学に入学すると、時間割に「体育」の二文字が。二度と受けることがないと思っていた私にとってのあの衝撃は忘れられません。人生でもうやることがないと思っていた体育が、と期待もせずにいると、その時の担当教員から「嘘だろ」と思わず言ってしまうような言葉の数々。入学した私たち学生の前で、「大学の体育は比べない、一生懸命やってください、そこを評価します」と言っていたのです。それからというもの、半信半疑でその先生(恩師)の講義も実技も全力で取り組んでみると、今までもらったことのない成績をもらうことができました。その先生の授業は私の中の体育やスポーツに関する考え方を根底から覆すものでした。嫌いを好きに変えてくれたきっかけをくれた恩師のように、私もきっかけを与えられるような先生を目指していこうと思い、苦手なものを教えること、これに挑戦してみようと思いました。教員になりたいという夢は変わらずも、まさか保健体育科の教員を目指すとは、当時の友人や先生方も思いもしないことだったと思います。

大学を卒業し、明るい二ートも経験した上で猛勉強し、静岡大学の大学院に入学した私は、最初は何もわからず、そして何も出来ませんでした。実技の授業に参加していると、周りの能力の高さに正直、やはり、無理ではないかと消極的になりかけました。今のみなさんと同じ、何かを課されるたびに「無理」といっていた私でしたが、できないものをできないまま、では単位がもらえません。できないものに参加しなければ卒業ができません。まさにやるっきゃなかったのです。この瞬間「やるっきゃない」が誕生しました。そして、やるっきゃない精神で何とか参加しているうちに、はっと気付きました。私(体育嫌い)と保健体育科(いわゆる体育が好きで体育ができる)学生との決定的な違いに。それは、授業に対する積極性でした。出来ない種目でも、ミスの基準が私より高かったとしても、ミスを恥じらうことなく一生懸命、思いきり参加していることに。そして下手であろうが何であろうが、一生懸命にミスをする、そんな姿勢を周りも受け入れていました。その時に「これだ!」、と思ったのです。出来ない子も参加させる様にするのだと。ここが私の授業の原点。とにかく授業に積極的に参加してもらい、一人でも体育嫌いをなくそうと思った初心を今でも忘れずに授業を行うようにしています。

あの頃の私を受け入れてくれた仲間と環境のお陰で、今では積極的に実技をこなし、わからないことは聞くことが出来、少しずつ自信を持つことが出来ました。そして嫌いから好きになりました。嫌いを好きにしてくれた私の人生を変えた恩師と同じ敷地で働いている奇跡。人生は小さな奇跡の連続です。私は学校、そしてこの職員室の仲間が好きです。みなさんとの授業や共有している時間がやりがい、です。こうして好きな仕事に就き、仲間にも恵まれた私は幸せだなと思います。年度の締めくくりである残りの二か月、みなさんにもぜひ、「やるっきゃない」精神で一生懸命にミスをし、チャレンジする精神を養ってほしいです。ミスをするから次があります。やってみなければ何も始まりません。私が授業でみなさんに「やるっきゃない!」とよく言うこのパワーワード。みなさんになぜ、ルーツを伝えたのかといえ、最初からあきらめないで、できないと思わずに、「やるっきゃない」精神で一歩前に進んでみてほしいから。その小さな“きっかけ”が君たちの人生を変える大きな一歩になるかもしれませんよ。(文責:石館 薫)

【2月の主な行事予定】

日/曜日		行 事 予 定
1	木	生徒会長・副会長選挙 6・7時間目
5	月	1～3限平常授業, 4限会場設営 ※昼食必要無し
6	火	職業体験(1・2年生), 実力テスト(3年生)
7	水	職業体験(1・2年生), 家庭学習(3年生)
10	土	持久走記録会
11	日	建国記念の日(祝日)
12	月	振替休日
17	土	第1回新入生オリエンテーション
18	日	第3回英検二次試験
21	水	3年ステップアップ研修 ～22日(木)
23	金	天皇誕生日(祝日)
24	土	保護者会企画講演会(三島駅北口校舎山田顕義ホール)

※行事予定は変更になる場合があります。

【3月の主な行事予定】

- * 3/2(土) 家庭学習(高校卒業証書授与式)
- * 3/4(月) 学年末試験 ～6日(水)
- * 3/7(木) 家庭学習
- * 3/8(金) 答案返却, 特別指導(対象者のみ)
- * 3/9(土) 家庭学習, 特別指導(対象者のみ)
- * 3/11(月) 家庭学習
- * 3/16(土) 卒業証書授与式・飛翔式
- * 3/19(火) 修了式, 写真撮影

◎3年生実力テスト◎

6日(火), 高等学校入試の日, 3年生は実力テストになります。実力テストの科目は、国語・数学・英語・理科・社会となります。高校入試の本番の問題を扱い、同時刻で実施していきます。緊張感を持って臨みましょう。

3年生は受験生という意識を持ち、体調管理を怠らず、全員がしっかりと受験するようにしてください。当日はお弁当が必要です。なお、受験会場はHRクラスではなく15号館1523教室です。

◎生徒会長・副会長選挙◎

1日(木)の6・7時間目に生徒会長・副会長選挙を行います。立候補者による挨拶運動や放送演説などの選挙活動期間は、1月23日(火)～2月1日(木)の朝まで実施します。選挙当日は立会演説の後に投票が行われます。投票数により、2年生から会長と副会長を各1名ずつ、1年生から副会長を1名選出します。投票結果は2日(金)に発表します。

生徒会は行事の運営をする執行委員だけでなく、生徒全員が所属する自治組織です。生徒会員全員が笑顔でより良い学校生活を送るために活動します。生徒会選挙は年に1度、自分達を代表する責任者を選ぶ大切な選挙です。一人ひとりの演説をしっかりと聴いて、選挙活動に協力しましょう。自分の持つ一票に責任を持ち、大切に投票しましょう。

◎持久走記録会◎

10日(土)に持久走記録会を行います。現在、体育の授業では持久走記録会本番に向け、実際に走るコースを使って練習を重ねております。ご家庭では睡眠時間の確保や朝食をしっかりとるなど、期間中は普段よりも更に生活習慣や健康管理の徹底をお願いします。上級生は昨年の記録の更新、1年生は設定した記録を達成することを目指しています。記録へ挑戦し完走の達成感を味わうことは、中高6年間を通してこの中学時代にしかできない貴重な経験です。生徒によってはあまり好きではない行事かもしれませんが、心身の成長につながる行事です。ご家庭でのフォローをどうか、お願い申し上げます。当日は日頃の成果が発揮できることを期待しています。

スタート時刻 : 女子 9:50 男子 10:20
距離, コース : 男 子 : 4.3km(トラック2周⇒外周3周半⇒トラック約半周)
女 子 : 3.1km(トラック1周⇒外周2周半⇒トラック約半周)

◎英語検定(第3回二次試験)◎

英語検定試験第3回二次試験が、3級以上の一次試験合格者を対象に、18日(日)に実施されます。二次試験は、本校の定期試験におけるスピーキングテストと同様に一人ずつ英語で面接を行います。今年度最後の英語検定になります。受験した全員が合格できることを祈っています。

2023年度「学校通信」No.10
日本大学三島中学校 1月31日発行
411-0033 静岡県三島市文教町2-31-145
<https://www.mishima.hs.nihon-u.ac.jp/jhs/>

あすなろ通信

2月号

中学校教員室電話番号
＜欠席等の連絡にご利用下さい＞
代表番号 Tel.055-988-3500

◎3年生ステップアップ研修◎

21日(水)・22日(木)の1泊2日で京都・奈良へのステップアップ研修を予定しております。1年次より積み重ねてきました体験学習の総決算とするために、自主性をもって研修に臨んで欲しいと思います。行程の詳細はあらためてお知らせいたします。

◎職業体験(1・2年生)◎

6日(火)、7日(水)の2日間で職業体験を実施します。地域と協力し、社会的自立や働く喜びに向け、必要となる能力や態度を育てることを目的とし、各事業所の方々の指導のもと、「働くこと」について実践的に学びます。

本年度は病院・小学校・保育園・ホテル・飲食店等、29ヶ所の職場にお世話になります。人のために何ができるかをよく考え、働く喜びを見つけてきてほしいと思います。この2日間生徒は学校に登校せずに、各事業所に直接「出勤」します。交通手段や昼食(お弁当が必要かどうか)等、事業所により異なりますので、ご確認の上対応をお願いします。また、欠席する場合は直接、事業所へ生徒本人が連絡をしたうえで、学校にもご連絡ください。

